宇多津町「活かせる空き家のマッチングシステム」実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、町内における空き家等の情報収集及び情報発信を行うことによりその有効活用と移住定住の促進を図り、地域の活性化を推進することを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 空き家等 町内に個人が居住等を目的として建築又は購入したが、現に居住等をしていない住宅及び併用住宅(マンション、アパート等の集合住宅を除く。)並びにその敷地をいう。ただし、民間事業者による賃貸、分譲等を目的とする建物及びその敷地を除く。
- (2) 所有者等 空き家等に係る所有権又は売却若しくは賃貸を行うことができる権利を有する者をいう。
- (3) マッチングシステム 町内に存在する空き家等に係る情報の登録及び空き家等の利用を希望する者(以下「空き家等利用希望者」という。)に係る登録を通して、相互に情報提供を行うことをいう。
- (4) 登録事業者 マッチングシステム事業者として登録し、登録された空き家等の媒介等を行う宅地建物取引業者をいう。

(適用上の注意)

第3条 この要綱は、マッチングシステム以外による空き家等の取引を規制するものではない。

(空き家等の登録申請等)

第4条 マッチングシステムに空き家等の情報を登録しようとする所有者等は、宇多津町空き家マッチングシステム情報登録申請書(様式第1号)及び宇多津町空き家マッチングシステム情報登録票(様式第2号)に、次の各号に掲げる関係書類を添えて町長に提出しなければならない。

- (1) 当該空き家等を含む固定資産税納税証明書
- (2) 当該空き家等に係る所有権等を確認できる書類
- (3) 本人であることを証明できる書類(運転免許証等)の写し
- (4) その他町長が必要と認める書類

2 町長は、前項の規定による登録の申請があったときは、その内容を確認し、必要に応じて実地調査等を行い、登録の可否について宇多津町空き家マッチングシステム情報登録結果通知書(様式第3号)により当該申請者に通知するとともに、登録が適当と認められる者については、宇多津町空き家マッチングシステム情報

登録台帳（以下「空き家情報登録台帳」という。）に登録するものとする。ただし、当該空き家等が次の各号のいずれかに該当するときは、空き家情報登録台帳へ登録しないものとする。

- (1) 第2条第1号の空き家等の条件を満たしていないとき。
- (2) 空き家等の情報登録申請者が、第2条第2号の所有者等の条件を満たしていないとき。
- (3) 当該空き家等の所有者等に本町の町税の滞納があるとき。
- (4) その他町長が適当でないと認めたとき。

3 町長は、第2項の規定による登録をしていない空き家等で、マッチングシステムへの情報登録が適当と認めるものは、その所有者等に対して同事業への登録を勧めることができる。

（空き家等に係る登録事項の変更）

第5条 前条第2項の規定による登録の通知を受けた者（以下「空き家等登録者」という。）は、当該登録事項に変更があったときは、宇多津町空き家マッチングシステム情報登録変更届（様式第4号）を町長に提出しなければならない。

（空き家等の登録抹消）

第6条 町長は、第4条第2項の規定による登録をした空き家等が、次の各号のいずれかに該当するときは、当該マッチングシステムの情報登録を抹消するとともに、宇多津町空き家マッチングシステム情報登録抹消通知書（様式第5号）により空き家等登録者に通知するものとする。

- (1) 空き家等登録者から宇多津町空き家マッチングシステム情報登録抹消申請書（様式第6号）により登録抹消の申請があったとき。
- (2) 売買又は賃貸借契約の成立が確認できたとき。
- (3) 登録内容に変更があり、空き家等でなくなったとき。
- (4) 登録内容に虚偽があったとき。
- (5) 空き家等を利用することにより、公の秩序を乱し、または善良な風俗を害するおそれがあると認められたとき。
- (6) その他町長が適当でないと認めたとき。

（空き家等利用希望者の登録申請等）

第7条 マッチングシステムの登録情報の提供を受けようとする空き家等利用希望者は、宇多津町空き家マッチングシステム利用登録申請書（様式第7号）に次の各号に掲げる書類を添えて町長に提出しなければならない。

- (1) 本人であることを証明できる書類（運転免許証等）の写し
- (2) その他町長が必要と認める書類

2 町長は、前項の規定による利用登録の申請があったときは、その内容等を確認し、次の各号のいずれにも該当するか審査し、宇多津町空き家マッチングシステ

ム利用登録結果通知書（様式第 8 号）により空き家等利用希望者に通知するとともに、登録が適当と認められる者については、宇多津町空き家マッチングシステム利用希望者登録台帳（以下「利用希望者登録台帳」という。）に登録するものとする。

- (1) 空き家等に定住又は空き家等を利用し、地域の活性化に寄与しようとする者
 - (2) 本町の町税の滞納がない者
 - (3) その他町長が適当と認めた者
- （利用登録者にかかる登録事項の変更）

第 8 条 前条第 2 項の規定による登録の通知を受けた者（以下「利用登録者」という。）は、当該登録事項に変更があったときは、宇多津町空き家マッチングシステム利用登録変更届（様式第 9 号）により町長に提出しなければならない。

（利用登録者の登録抹消）

第 9 条 町長は、利用登録者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用希望者登録台帳の利用登録を抹消するとともに、宇多津町空き家マッチングシステム利用登録抹消通知書（様式第 10 号）により当該利用登録者に通知するものとする。

- (1) 利用登録者から宇多津町空き家マッチングシステム利用登録抹消申請書（様式第 11 号）により登録抹消の申請があったとき。
- (2) 情報の利用目的が第 7 条第 2 項に定める規定に該当しないこととなったとき。
- (3) 空き家等を利用することにより、公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められたとき。
- (4) 申請内容に虚偽があったとき。
- (5) その他町長が適当でないとして認められたとき。

（空き家マッチングシステムの利用）

第 10 条 利用登録者が空き家マッチングシステムに登録された空き家を購入し、または賃借することを希望するときは、町に申し込むものとする。

（登録事業者の要件）

第 11 条 登録事業者となることができる者は、次の各号のすべてに該当する者とする。

- (1) 宅地建物取引業法（昭和 27 年法律第 176 号）第 2 条第 3 号に規定する宅地建物取引業者であること。
- (2) 宇多津町空き家サポートネットワーク登録事業者であること。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団、同条第 6 号に規定する暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有し、もしくは社会的に非難される関係を有する者ではないこと

（登録事業者の登録等）

第12条 登録事業者となることを希望する者は、宇多津町空き家マッチングシステム登録事業者登録申請書（様式第12号）を町長に提出しなければならない。

2 町長は、前項の規定による申請書が提出されたときは、その内容を審査し、宇多津町空き家マッチングシステム登録事業者登録結果通知書（様式第13号）により申請事業者に通知するとともに、登録することが適当であると認めたときは、宇多津町空き家マッチングシステム登録事業者台帳に登録するものとする。

（登録事業者の登録変更）

第13条 登録事業者は、前条第1項の規定による登録事項に変更があったときは、宇多津町空き家マッチングシステム登録事業者登録事項変更届（様式第14号）により、町長に提出しなければならない。

（登録事業者の登録取消等）

第14条 町長は、登録事業者が次の各号のいずれかに該当するときは、宇多津町空き家マッチングシステム登録事業者台帳の登録を取消するとともに、宇多津町空き家マッチングシステム登録事業者登録取消通知書（様式第15号）により当該登録事業者に通知するものとする。

（1）登録事業者から宇多津町空き家マッチングシステム登録事業者登録取消届（様式第16号）が提出されたとき。

（2）登録内容に虚偽があったとき。

（3）第11条各号の要件を欠くこととなったとき。

（4）この要綱の規定に違反したとき。

（5）その他町長が適当でないと認めたとき。

2 前項の規定により登録が取り消され、登録事業者が損害を受けることがあっても、町はこれに対して賠償の責めを負わない。

（情報提供）

第15条 町長は、空き家情報登録台帳に登録した情報を町ホームページ等への掲載を行うとともに、必要に応じて登録情報の全部又は一部を空き家等登録者、利用登録者及び登録事業者に対して情報提供するものとする。

（空き家等の媒介契約等）

第16条 町長は、利用登録者、登録事業者及び空き家等登録者における空き家に係る交渉、媒介契約等については、直接これに関与しない。

2 交渉、媒介契約等にかかる苦情その他の紛争が発生した場合には、利用登録者、登録事業者及び空き家等登録者において解決しなければならない。

（取引の報告）

第17条 登録事業者は、空き家マッチングシステムに登録された空き家の売却又は賃貸借が成約した場合は、遅滞なく町長に報告するものとする。

2 町長は、必要があると認めるときは、登録事業者に対し、前項に掲げるものの

ほか、実施の状況等について報告を求めることができる。

(個人情報の保護)

第18条 第4条第2項及び第7条第2項の規定による、空き家情報登録台帳及び利用希望者登録台帳に保有する個人情報の取扱いについては、宇多津町個人情報保護条例(平成17年宇多津町条例第3号)に定めるところによる。

(暴力団員等の排除)

第19条 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は香川県暴力団排除推進条例第2条第3号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者は、マッチングシステムを利用することができない。

附 則

この要綱は、令和4年9月1日から施行する。